

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第2区分  
 【発行日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【公開番号】特開2015-14727(P2015-14727A)  
 【公開日】平成27年1月22日(2015.1.22)  
 【年通号数】公開・登録公報2015-005  
 【出願番号】特願2013-141911(P2013-141911)  
 【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)  
 G 0 6 F 1/26 (2006.01)  
 G 0 3 G 21/00 (2006.01)  
 B 4 1 J 29/38 (2006.01)  
 B 4 1 J 29/42 (2006.01)  
 H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 5 0 B  
 G 0 9 G 5/00 5 1 0 H  
 G 0 6 F 1/00 3 3 4 S  
 G 0 3 G 21/00 3 8 6  
 G 0 3 G 21/00 3 9 0  
 B 4 1 J 29/38 D  
 B 4 1 J 29/38 Z  
 B 4 1 J 29/42 F  
 H 0 4 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月1日(2016.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示手段に表示される表示ページの内容に応じて、前記表示手段に対して無操作状態になってから前記表示手段を省電力モードへ移行させるまでの移行時間を設定する設定手段と、

前記移行時間が経過した場合に前記表示手段を省電力モードへ移行させるように前記表示手段を制御する制御手段と、

を備えた表示制御装置。

【請求項2】

前記設定手段は、前記表示ページが複数ページの場合、前記移行時間を非設定とする、又は、前記移行時間を予め定めた通常移行時間よりも長い時間に設定する

請求項1記載の表示制御装置。

【請求項3】

前記設定手段は、前記複数ページのうち最終ページが前記表示手段に表示された場合、前記通常移行時間を設定する

請求項2記載の表示制御装置。

【請求項4】

前記設定手段は、前記表示ページに含まれる文字数が多くなるに従って前記移行時間を長く設定する

請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 5】

前記設定手段は、前記表示手段が搭載される装置に設定された言語と前記表示ページの言語が異なる場合に、予め定めた通常移行時間よりも前記移行時間を長く設定する

請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 6】

前記表示手段が搭載される装置の利用者を認証する認証手段を備え、

認証された前記利用者の年齢に応じて、前記設定手段により設定された前記移行時間を調整する

請求項 1 ~ 5 の何れか 1 項に記載の表示制御装置。

【請求項 7】

コンピュータを、請求項 1 ~ 6 の何れか 1 項に記載の表示制御装置を構成する各手段として機能させるための表示制御プログラム。